

土岐川グリーンベルト通信 第43号

平成 25 年度「笠原の森」笠原中学校による活動報告

今年度、笠原中学校では、1年生と2年生の生徒（総勢 193 名）が、総合的な学習の時間において「笠原の森」をフィールドとした自然学習・観察・樹林整備活動に取り組みました。

〇1 年生 (91 名、今年度初めて活動に取り組む生徒)

活動テーマ「森を知る」

〇2 年生 (102 名、今年度で 2 年目の活動に取り組む生徒)

活動テーマ「森に親しむ」

活動実績一覧

日程	学年	活動内容
2013年10月18日	1年生	学習会「森を知る」 ・笠原の森の歴史、森の植物 ・グリーンベルトとは、土砂災害と森の働き、砂防ダムの効果、降雨体験など
2013年12月5日	1年生	森の観察会「森を知る-森の土と木を観察しよう-」 ・森の散策、砂防ダムの見学 ・土の観察、木の観察
2013年12月3日	2年生	森林調査 ・毎木調査（樹木マップづくり、樹種・樹高・胸高直径調査） ・照度調査 ・気温調査
2014年1月10日	2年生	樹林整備活動 ・木の間引き、切った木の片付け ・整備後の照度調査



1 年生活動(10/18 学習会、12/5 森の観察会)

学習会(10/18)

講義



砂防ダムの実験



降雨体験



講義では、笠原の森の歴史や、森の整備が必要なわけ、グリーンベルト整備事業とは何であるかを学びました。

森の観察会(12/5)

森の様子を観察



森の遊歩道を歩きながら森の観察をしました。



砂防ダムの見学



森の中にある砂防ダムを見学しました。



木の観察



木の葉・実・幹などを観察して、植物ハンドブックで木の名前を調べました。

土の観察



スコップで腐植土の厚さを調べました。

2年生活動(12/3 森林調査、1/10 樹林整備活動)

森林調査(12/3)

樹高の計測



胸高直径の計測



照度調査



気温調査



学生ボランティアなどの支援者の指導のもと、樹高・胸高直径などを計測し、樹木マップを作成しました。

樹林整備活動(1/10)



整備前に、安全な作業方法を確認しました。

常緑低木の伐採を行いました。



木の間引き

照度計測



整備後に照度観測を行い、樹林整備の効果を確認しました。

切った木の片づけ



伐採木を玉切りし、整理しました。

森の変化



整備前

樹林が明るくなりました!

整備後



生徒の感想例

- 森を整備することで、あんなにも環境が変わってより良いものになると分かったので、今後も誰でも気軽に入れる自慢の森を作りたいと思いました。
- みんなで木を切るのが楽しかったけど、森の整備が必要な理由を知れたことが一番良かったです。

「土岐川流域グリーンベルト整備事業」は、多治見市・土岐市の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯（グリーンベルト）として、保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
〒507-0023 岐阜県多治見市小田町 4-8-6
TEL : (0572) 25-8020
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>